

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部第3学年 重複C類型	日常生活の指導			
目標	(知) 学校生活で日常的に行われる諸活動を通して、生活の自立に必要な知識や技能を身に付けるようにする。 (思) 生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気付き、考えたことを表現しようとする。 (学) 毎日の継続した諸活動に自分から取り組み、よりよい生活習慣の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「登校時」 ・挨拶、靴の着脱、荷物の片付け、着替え など 「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気、身だしなみ確認、先生の話 など 「集団参加や集団内の役割について」 ・言葉遣い(敬語)、係活動、周囲との関わり方 など 「給食」 ・給食の準備、手洗い、食事、片付け など 「トイレの使い方」 ・手洗い、うがい、衛生 など 「整理整頓」 ・机上整理、ロッカー、更衣室の利用 など 「教室清掃」 ・係分担、掃除の仕方 など 「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法、荷物の準備、一日の振り返り、挨拶 など 「下校」 ・挨拶、靴の着脱 など	(知) 登下校の挨拶を進んでしたり、持ち物の整理、片付けをしたりすることができる。暦や時計の使い方を理解する。トイレのマナーや食事のマナーを守ることができる。 (思) 場面に応じて自分で身だしなみを整えることができる。見聞きしたことや経験したこと、自分の意見等を相手に分かるように伝えたり、話したりすることができる。 (学) 健康で安全な生活をするよう心掛けて行動することができる。自分の役割を理解し、他者と協力して活動しようとするすることができる。	学級 個別	158.6
1 学期授業時数				158.6
2 学期	「登校時」 ・挨拶、靴の着脱、荷物の片付け、着替え など 「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気、身だしなみ確認、先生の話 など 「集団参加や集団内の役割について」 ・言葉遣い(敬語)、係活動、周囲との関わり方 など 「給食」 ・給食の準備、手洗い、食事、片付け など 「トイレの使い方」 ・手洗い、うがい、衛生 など 「整理整頓」 ・机上整理、ロッカー、更衣室の利用 など 「教室清掃」 ・係分担、掃除の仕方 など 「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法、荷物の準備、一日の振り返り、挨拶 など 「下校」 ・挨拶、靴の着脱 など		学級 個別	183
2 学期授業時数				183
3 学期	「登校時」 ・挨拶、靴の着脱、荷物の片付け、着替え など 「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気、身だしなみ確認、先生の話 など 「集団参加や集団内の役割について」 ・言葉遣い(敬語)、係活動、周囲との関わり方 など 「給食」 ・給食の準備、手洗い、食事、片付け など 「トイレの使い方」 ・手洗い、うがい、衛生 など 「整理整頓」 ・机上整理、ロッカー、更衣室の利用 など 「教室清掃」 ・係分担、掃除の仕方 など 「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法、荷物の準備、一日の		学級 個別	85.4
3 学期授業時数				85.4
総授業時数				427

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第3学年 重複C類型	生活単元学習	①社会「ひとりだちするための進路学習」(日本教育研究出版) ②地図「なんでもひける日本地図 新版」(成美堂出版) ③理科「小学館のことも図鑑プレネOはるなつあきふゆ楽しく学ぶきせつの図鑑」(小学館) ④職業家庭「ひとりてできるもん4 うれしいごはん、パン、めん料理」(金の星社) ⑤道徳「どうとく きみがいちばんひかるとき 3ねん」(光村図書出版)			
目標	(知) 身近な社会との関わりに気付くとともに、社会生活に必要な基礎的な能力と態度を育てる。 (思) 日常生活に関係の深い事柄に関心をもち、課題や解決策に気付き、考えたことを表現しようとする。 (学) 明るく豊かな家庭生活の大切さに気付くとともに、現在や将来の生活に生かす実践的な態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「新入生歓迎会に参加しよう」 ・新入生歓迎会の運営		(知) 入学した友達を知ろうとすることができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを表現しようとする。 (学) 新しい仲間歓迎する気持ちを伝えようとする。	重複全体	1
	「季節を感じよう(1)」 ・作品作り ・お楽しみ会 ・ゲームやダンス、歌 ・校外学習 ・読書	①②③⑤	(知) 身の回りにおける生命や自然、日常生活や身近な社会事象、集団生活に必要なさまりに活動や体験を通して触れることができる。 (思) 身の回りにおける生命や自然、日常生活や身近な社会事象、集団生活に必要なさまりについて調べてまとめたり、活動や体験を通して感じたことを表現したりすることができる。 (学) 身近な集団に関わろうとする意欲をもち、友達と協力して活動したり自分の役割を果たそうとしたりしようとする。	重複学年 類型 学級	6
	「野菜、花の栽培をしよう(1)」 ・種まき、苗の植え付け、水やり、収穫	③	(知) 育てる植物について知るとともに、自分の役割を果たそうとすることができる。 (思) 栽培活動を通して、身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 植物を大切に育てようとする。	学級	4
	「調理実習をしよう」 ・調理計画、調理実習	④	(知) 家庭に中の自分の役割に気付き、食に係る技能を身に付けることができる。 (思) 調理実習に必要な事柄に触れ、日常生活において課題を解決する力の基礎を養うことができる。 (学) よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする。	重複学年 学級	1
	「1学期を振り返ろう」 ・1学期の振り返り ・教室の整理・掃除	⑤	(知) 1学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。夏休みについて関心をもちようとする。 (思) 1学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期への意欲をもちようとする。	学級	1
1学期授業時数					13
2 学期	「食について考えよう」 ・季節の食べ物、栄養素	③⑤	(知) 身の回りの旬の食材や食べ物に含まれている栄養素などを知ることができる。 (思) 家庭での食事や給食の献立から栄養バランスを考え、発表することができる。 (学) 栄養バランスについて意識した生活を送ろうと意識することができる。	学級	1
	「軽食を作ろう」 ・軽食の調理実習	④	(知) 家庭に中の自分の役割に気付き、食に係る技能を身に付けることができる。 (思) 調理実習に必要な事柄に触れ、日常生活において課題を解決する力の基礎を養うことができる。 (学) よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする。	重複学年 学級	3
	「野菜、花の栽培をしよう(2)」 ・種まき、苗の植え付け、水やり、収穫	③	(知) 育てる野菜について知るとともに、自分の役割を果たそうとすることができる。 (思) 栽培活動を通して、身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 植物を大切に育てようとする。	学級	2
	「季節を感じよう(2)」 ・作品作り ・お楽しみ会 ・ゲームやダンス、歌 ・校外学習 ・読書	①②③⑤	(知) 身の回りにおける生命や自然、日常生活や身近な社会事象、集団生活に必要なさまりに活動や体験を通して触れることができる。 (思) 身の回りにおける生命や自然、日常生活や身近な社会事象、集団生活に必要なさまりについて調べてまとめたり、活動や体験を通して感じたことを表現したりすることができる。 (学) 身近な集団に関わろうとする意欲をもち、友達と協力して活動したり自分の役割を果たそうとしたりしようとする。	重複全体 類型 学級	6
	「買物学習をしよう」 ・売り手と買い手に扮しての買物学習		(知) 計算機を用いて加減の計算をすることができる。 (思) いろいろな金額を組み合わせ、金銭の授受をすることができる。 (学) 売り手や買い手という役割に、意欲的に取り組もうとすることができる。	重複学年	2
「2学期を振り返ろう」 ・2学期の振り返り ・教室の整理・掃除		(知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。冬休みについて関心をもちようとする。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを文章で伝えることができる。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲をもちようとする。	学級	1	
2学期授業時数					15
	「季節を感じよう(3)」 ・作品作り ・お楽しみ会 ・ゲームやダンス、歌 ・校外学習 ・読書	①②③④⑥	(知) 身の回りにおける生命や自然、日常生活や身近な社会事象、集団生活に必要なさまりに活動や体験を通して触れることができる。 (思) 身の回りにおける生命や自然、日常生活や身近な社会事象、集団生活に必要なさまりについて調べてまとめたり、活動や体験を通して感じたことを表現したりすることができる。 (学) 身近な集団に関わろうとする意欲をもち、友達と協力して活動したり自分の役割を果たそうとしたりしようとする。	重複学年 類型 学級	4
	「卒業を祝おう」 ・お別れ会の準備、お別れ会をする		(知) 行事について知り、準備や活動に対して見通しをもつことができる。 (思) 活動や自分の役割を理解し、飾りの準備や発表の内容を考えることができる。 (学) 友達や先輩に働き掛け、行事を成功させようとして協力して活動をすることができる。	重複全体 学級	2
	「1年間を振り返ろう」 ・1年間のまとめ		(知) 写真等を通して、1年間の行事を振り返ることができる。 (思) 自分が好きな行事や写真を選び、文章で表現することができる。 (学) 1年間を振り返り、4月から新しい生活が始まることを意識することができる。	学級	1
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第3学年 重複C類型	作業学習 染め			
目標	<p>(知) 働くために必要な習慣(挨拶、報告・依頼・返事、身だしなみ、準備・片付け)を理解し、活用することができる。</p> <p>(思) 働く場にふさわしい言葉遣いや声の大きさを報告や依頼、返事をしたり、安全に道具等を扱ったりすることができる。</p> <p>(学) 働くことへの関心を高め、責任をもって自分の役割を果たそうとすることができる。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「作業オリエンテーション」 ・のり染めについて知る。 ・染めの工程(のり置き、色描き、のり落とし)について知る。	(知) 染めの作業学習でどのような作業をするか、体験を通して理解することができる。 (思) 自分が習得するべき技術について理解し、目標をもつことができる。 (学) 一緒に作業を行うグループの仲間と協力して作業をしようとする気持ちを養う。	グループ 学級	2
	「製品づくり」 ・自分の担当の作業をする。 (のり染め、布を裁断、貼り付け、裁縫など)	(知) 作業で使用する道具の名称を理解し、丁寧に、正確に扱うことができる。 (思) 道具を正確に使用するためのポイントを意識しながら取り組むことができる。 (学) 技術の習得に向けて、繰り返し取り組みようとする気持ちを養う。		75
	「1学期のまとめ」 ・1学期の活動のまとめ、振り返り	(知) 自分の成果と課題について理解することができる。 (思) 今までの活動を振り返り、自分がどこまでできるようになったか考えることができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後の目標につなげようとする気持ちを養う。		1
1 学期授業時数				78
2 学 期	「製品づくり」 ・自分の担当の作業をする。 (のり染め、布を裁断、貼り付け、裁縫など) ・文化祭へ向けての製品を作る。	(知) 製品づくりの工程の中で自分が担当する作業を正確に行うことができる。 (思) 報告や相談をしたり、必要な支援を求めたりしながら正確に作業をしようすることができる。 (学) 自分の仕事に最後まで責任をもって取り組み、他者から認められることで達成感を味わうことができる。	グループ 学級	49
	「文化祭に向けての取組」 ・製品づくりをする。 ・看板作り、店だしの練習などをする。	(知) 文化祭までの活動や文化祭での役割について知り、最後まで取り組むことができる。 (思) 繰り返し同じ活動をする中で、見通しをもって自ら活動できるようになる。 (学) 仲間と協力したりお客様への対応を学んだりして、人と関わろうとする気持ちを養う。		20
	「製品づくり」 ・ピースデパートに向けての製品づくり ・社会人講師による指導	(知) 製品づくりに必要な技術について知ることができる。 (思) 講師の説明や手本を見本にして、製品づくりのデザインや色の組み合わせを考えたりすることができる。 (学) 講師へのあいさつや返事、言葉遣いについて知り、実践しようとする気持ちを育てる。		20
	「2学期のまとめ」 ・2学期の活動のまとめ、振り返り	(知) 自分の成果と課題について理解することができる。 (思) 今までの活動を振り返り、自分がどこまでできるようになったか考えることができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後の目標につなげようとする気持ちを養う。		1
2 学期授業時数				90
3 学 期	「製品づくり」 ・自分の担当の作業をする。 (のり染め、布を裁断、貼り付け、裁縫など) ・みなとフェスタへ向けての製品を作る。	(知) 製品づくりの工程の中で自分が担当する作業を正確に行うことができる。 (思) 報告や相談をしたり、必要な支援を求めたりしながら正確に作業をしようすることができる。 (学) 自分の仕事に最後まで責任をもって取り組み、他者から認められることで達成感を味わうことができる。	グループ 学級	41
	「1年間の振り返り」 ・1年間の活動のまとめ、振り返り	(知) 自分の成果と課題について理解することができる。 (思) 1年間の活動を振り返り、自分が頑張ってきたことを発表することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後の目標につなげようとする気持ちを養う。		1
3 学期授業時数				42
総授業時数				210

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部第3学年 重複C類型	国語科	①国語「ひとりだちするための国語」(日本教育研究出版)			
目標	(知) 日常生活や社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (思) 日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (学) 言葉がもつ良さに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態 時数	
1 学 期	「自分のことを伝えよう3」 ・自己PRの仕方を知る ・自分のよさを簡潔に表現する ・声の大きさに気を付ける	①	(知) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などの話し方に注して話することができる。 (思) 相手に伝わるように、発声や声の大きさ、速さに注意したり、言葉の抑揚や強弱、間の取り方、相手を見る視線など、表現を工夫したりすることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。	学級 2	
	「文字や言葉を知ろう3」 ・アルファベットやローマ字の書き方を知る	①	(知) 文字の組み立て方の仕組みを理解して、形を整えて書くことができる。 (思) 一文一文を丁寧に読み返す習慣を付け、間違いを正したり語と語の続き方や、表記の仕方や使い方を確かめたりすることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		2
	「体育祭の思い出を書こう3」 ・体育祭の思い出を作文等で表現する	①	(知) 漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つことができる。 (思) 書く内容の中心を決め、自分の考えと理由などの関係を明確にして、文章の構成を考えることができる。 (学) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		3
	「声に出して読もう3」【読書指導】(学級) ・作成した作文を発表する		(知) 幅広く読書に親しみ、疑問が解決したり、自分の興味が広がったりする楽しさを味わったりして、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。 (思) 文章を読んで構造と内容を把握することを通して、感じたり分かったりしたことを伝えあい、一人一人の感じ方に違いがあることに気付くことができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		4
	「暑中見舞いを書こう」(学級) ・はがきの書き方を知り、暑中見舞いを書く	①	(知) 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。 (思) 相手や目的を認識して、書くことを決め、集めた材料を比較し、書く材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。 (学) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		2
1 学期授業時数				13	
2 学 期	「ブックトークをしよう3」(学級) ・興味のあるテーマを選び、このことに関わった本を選び、まとめて発表する	①	(知) 幅広く読書に親しみ、疑問が解決したり、自分の興味が広がったりする楽しさを味わったりして、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。 (思) 文章の内容や構造を捉え、読んで感じたことや分かったことを基に、自分の体験や既習の内容などと結び付けて、疑問点やさらに知りたい点などを見いだすなど自分の感想や考えをもつ読んだ感じたことや分かったことを伝えあい、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。	学級 3	
	「丁寧語や敬語について知ろう」(学級) ・丁寧語と謙譲語について知る ・敬語のプリント学習をする	①	(知) 学校内や職場実習等の学校外での様々な立場の人々との関わりの中で必要になる尊敬語や謙譲語などを理解し使うことができる。 (思) 相手に伝わるように、発声や声の大きさ、速さに注意したり、言葉の抑揚や強弱、間の取り方、相手を見る視線など、表現を工夫したりすることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		2
	「表現しよう(俳句・川柳)3」(学級) ・俳句・川柳・短歌の基礎知識を知る ・有名な俳句・川柳・短歌を覚える ・俳句・川柳・短歌を作り、発表する	①	(知) 言葉のリズムを実感しながら読めるもの、音読することによって内容の大体を知ることができるような親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 (思) 事実と自分の考えとの違いなどが相手に伝わるように、事実を客観的に書くとともに、その事実と自分の考えとの関係を十分捉えて書くようにして、書き表し方を工夫することができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		4
	「行事の思い出を書こう3」(学級) ・しおりや写真など資料をもとに振り返る ・活動したことを、思いを文章等で表現する	①	(知) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、場を広げた社会生活で用いる言葉にも日常的に用いる言葉と同様に思考や感情を表す働きと他社に伝える働きがあることに気付くことができる。 (思) 相手や目的を認識し、見聞したことや経験したことの中から書くことを選び、情報を整理しながら伝えたいことを明確にすることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		4
	「年賀状を書こう」(学級) ・はがきの書き方を知り、年賀状を書く	①	(知) 文字の組み立て方の仕組みを理解して、形を整えて書くことができる。 (思) 相手や目的を認識し、見聞したことや経験したことの中から書くことを選び、情報を整理しながら伝えたいことを明確にすることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		2
2 学期授業時数				15	
3 学 期	「新年の抱負を書こう」 ・新しい年の決意を考える ・決意を一言で表現し、半紙に墨書する		(知) 文字の組み立て方の仕組みを理解して、形を整えて書くことができる。 (思) 書く内容の中心を決め、自分の考えが明確になるように、自分の考えとその理由・具体的な事例など段落相互の関係に注意するなどして文章の構成を考えることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。	学級 1	
	「古典に親しもう」(学級) ・古くから使われてきた表現や有名な古典の文章の意味を調べる		(知) 言葉のリズムを実感しながら読めるもの、音読することによって内容の大体を知ることができるような親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 (思) 語と語や文と文との関係を助詞や接続する語句に注意しながら読み、出来事の流れや、登場人物の気持ちの変化など、内容を大体捉えることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		3
	「思い出の作文や手紙を書こう3」 ・一年間の思い出を振り返る ・相手や目的など感謝の気持ちを伝える書き方を知る		(知) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、場を広げた社会生活で用いる言葉にも日常的に用いる言葉と同様に思考や感情を表す働きと他社に伝える働きがあることに気付くことができる。 (思) 相手や目的を認識し、見聞したことや経験したことの中から書くことを選び、情報を整理しながら伝えたいことを明確にすることができる。 (学) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。		3
3 学期授業時数				7	
総授業時数				35	

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第3学年 重複C類型	数学科	①数学「ひとりだちするための算数・数学」（日本教育研究社）			
目標	<p>(知) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けることができる。</p> <p>(思) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。</p> <p>(学) 数学的活動の楽しさや数学の良さに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「数と計算の学習をしよう」 ・基本的な四則計算	①	(知) 整数の概念や性質について理解を深め、加法、減法、乗法及び除法の意味や性質について理解し、それらの計算ができる。また、数量とその関係を表したり読み取ったりすることができる。 (思) 数を構成する単位に着目して、数の表し方やその数について考えたり、日常生活の場面を数量に着目して捉えたりすることができる。 (学) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	学級	5
	「長さや重さとかさの学習をしよう」 ・長さの単位と測定 ・重さとかさの単位と測定		(知) 長さや重さとかさの概念や性質について理解を深め、数量とその関係を表したり、読み取ったりすることができる。 (思) 数を構成する単位に着目して、数の表し方について考えたり、日常生活の場面を数量に着目して捉えたりすることができる。 (学) 時刻や暦の学習を通じて、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		4
	「図形の学習をしよう」 ・面積 ・容積		(知) 基本的な図形について理解を深め、図形を作図したり、面積や角の大きさを求めたりすることができる。 (思) 図形を構成する要素に着目して、平面図形の特徴を捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察することができる。 (学) 図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		4
1 学期授業時数					13
2 学期	「数と計算の学習をしよう2」 ・かけ算とわり算 ・およその数	①	(知) 金銭の概念や性質について理解を深め計算することができる。また、小数及び分数の意味や表し方について知り、数量とその関係を表したり読み取ったりすることができる。 (思) 数を構成する単位に着目して、数の表し方について考えたり、日常生活の場面を数量に着目して捉えたりすることができる。 (学) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	学級	10
	「時刻と暦の学習をしよう」 ・時刻 ・暦		(知) 時刻と暦の概念や性質について理解を深め、事象を数理的に処理することができる。 (思) 時刻や暦の読み方を日常生活に生かして、生活と結び付けて捉えることができる。 (学) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		5
2 学期授業時数					15
3 学期	「変化の関係を学習しよう」 ・伴って変わる二つの数量	①	(知) 二つの数量の関係や変化の様子を表や式で表すことについて理解するとともに、二つの数量の関係を割合によって比べることができる。 (思) 伴って変わる二つの数量の関係を着目し、変化の特徴に気付き、二つの数量の関係を表や式を用いて考察したり、割合を用いて考察したりすることができる。 (学) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	学級	3
	「データを活用しよう」 ・表やグラフ		(知) データを表や棒グラフ、折れ線グラフで表す表し方や読み取り方の理解を深め、数量とその関係を表したり読み取ったりすることができる。 (思) 身の回りの事象について整理されたデータの特徴に着目し、簡潔に表現したり、適切に判断したりすることができる。 (学) データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		4
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第3学年 重複C類型	音楽科	①音楽「音楽☆☆☆☆」(文部科学省)			
目標	<p>(知) 曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。</p> <p>(学) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「音を楽しもう」 ・タブレット端末を使用したリズムパターンを作る活動	①	<p>(知) 歌唱の活動を通して、曲名や曲想と音楽の構造との関わりや曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりに気付いたり、思いや意図にふさわしい歌い方で歌うために必要な技能を身に付けたりすることができる。</p> <p>(知) 器楽の活動を通して、曲想と音楽の構造との関わりや、多様な楽器の音色と全体の響きとの関わりに気付く、演奏の仕方との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付けることができる。</p> <p>(知) 音楽づくりの活動を通して、いろいろな音の響きやその組み合わせの特徴やリズム・パターンや短い旋律のつなぎ方の特徴に気付く、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付けることができる。</p> <p>(知) 音楽づくりの活動を通して、曲想と音楽の構造との関わりや、曲名や歌詞と体の動きとの関わりに気付いたり、思いや意図にふさわしい歌い方で歌うために必要な技能を身に付けたりすることができる。</p> <p>(知) 鑑賞の活動を通して、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたり、曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりについて理解したりすることができる。</p> <p>(思) 歌唱の活動を通して、歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら曲の特徴にふさわしい表現を工夫することができる。</p> <p>(思) 器楽の活動を通して、器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら曲想にふさわしい表現を工夫することができる。</p> <p>(思) 音楽づくりの活動を通して、音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音を音楽へと構成することについて創意工夫することができる。</p> <p>(思) 身体表現の活動を通して、身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、リズムの特徴や曲想を感じ取り、身体表現を工夫することができる。</p> <p>(思) 鑑賞の活動を通して、鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くことができる。</p> <p>(学) 主体的に楽しく音や音楽に関わり、音楽活動の楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽体験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>	類型 学級	3
	「季節の歌を歌おう(春・夏)」 ・春、夏を感じることができる曲を身体表現をしたり、伴奏に合わせて歌ったりする活動 ・曲の作者や背景について知り、プリントでまとめる活動				3
	「楽器の演奏をしよう」 ・音楽に合わせて、楽器を演奏する活動				4
	「鑑賞」 ・音楽を鑑賞する活動 ・世界の音楽の特徴について知り、日本の音楽との違いを感じる活動				3
1 学期授業時数					13
2 学期	「季節の歌を歌おう(秋・冬)」 ・秋・冬を感じることができる曲を身体表現をしたり、伴奏に合わせて歌う活動 ・曲の作者や背景について知り、プリントでまとめる活動	①		類型 学級	5
	「楽器の演奏をしよう」 ・伴奏に合わせて合奏する活動				7
	「鑑賞」 ・音楽を鑑賞する活動 ・演奏に合わせて指揮を体験してみて、曲の明暗などの曲想を感じる活動				3
2 学期授業時数					15
3 学期	「心を込めて歌おう」 ・卒業証書授与式に向けての歌を練習する活動	①		類型 学級	3
	「鑑賞」 ・日本音楽を鑑賞する活動 ・雅楽を鑑賞し、雅楽に使用されている楽器を知る活動				3
	「まとめをしよう」 ・1年間を振り返り、歌ったり演奏したりする活動				1
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第3学年 重複C類型	美術科	①美術「かこさとしをつくしい絵」(偕成社)			
目標	<p>(知) 造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。</p> <p>(学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「工芸(木材とタイルを用いた小箱作り)」 ・デザインやテーマ、モチーフの検討 ・テーマやモチーフを基にした、タイルを用いた表現 ・色塗り、仕上げ ・作品の展示、鑑賞	①	<p>(知) 工程表や手本を見て、タイルを接着剤で貼ったり、色を付けたりすることができる。</p> <p>(思) タイルのイラストや見本を見て、自分が作りたいものをイメージし、下絵を作成したり、自分でタイルを選んで土台に置いたりすることができる。</p> <p>(学) 制作工程を知り、創造する喜びを味わう態度を養う。</p>	学級	7
	「版画の制作(コラグラフ版画の技法を用いた制作)」 ・デザインやテーマの検討 ・使用する素材の検討 ・デザイン画を基にした制作 ・作品の展示、鑑賞		<p>(知) 素材による模様の違いや刷り方を知り、版画を制作することができる。</p> <p>(思) 表現したいことを手本から選び、使いたい素材を選んで制作することができる。</p> <p>(学) 制作工程を知り、創造する喜びを味わう態度を養う。</p>		6
1 学期授業時数					13
2 学期	「卒業記念制作」(時計の制作) ・デザインの検討 ・紙粘土などを用いた飾りの制作 ・土台の制作 ・時計針や電池パックの取り付け ・作品の展示、鑑賞		<p>(知) 粘土の性質や道具の扱い方を理解し、粘土を形成することができる。</p> <p>(思) 資料を参考にしたり選んだりして、アイデアスケッチを行い、表現することができる。</p> <p>(学) 作品作りを通して、創造する喜びを味わう態度を養う。</p>	学級	11
	「季節や行事に関わる作品作りをしよう」 ・季節や行事に関わる制作 ・テーマ決め ・作品の鑑賞	①	<p>(知) 作品を作ることを通じて、材料や道具の扱いに親しむことができる。</p> <p>(思) アイデアを基に表現方法や素材の用い方を教師と一緒に確認し表現することができる。</p> <p>(学) 作品を完成させることを通じて、創造活動の喜びを味わう態度を養う。</p>		4
2 学期授業時数					15
3 学期	「卒業をテーマにした壁面制作をしよう」(卒業証書授与式に向け、教室や廊下等を装飾する作品の制作) ・デザイン画を基にした表現 ・作品の展示、鑑賞	①	<p>(知) 自分が担当する部分を理解し、紙をちぎって貼ったり、絵などを描いたりして表現することができる。</p> <p>(思) デザインを考えたり選択したりして制作することができる。</p> <p>(学) 行事を楽しみにして取り組み、創作活動の喜びを味わうことができる。</p>	学級	7
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部第3学年 重複C類型	保健体育科	① 保健体育「ドキドキワクワク性教育(2)大切なからだ・こころ」 (少年写真新聞社)			
目標	<p>(知)各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その特性に応じた行い及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思)各種の運動や健康な生活における自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。</p> <p>(学)各種の運動に進んで取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「ダンス」(体育祭の取組) ・学年種目練習(「南中ソーラン」など) ・入退場練習 ・全体練習	①	(知)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさに触れるとともに、その行い方が分かり、友達と関わったり、動きを継続する能力などを高めたりすることができる。 (思)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をする態度を養う。	学年 類型	9
	「体づくり運動」(体ほぐしの運動、体の動きを高める運動) ・体力測定 ・柔軟 ・サーキットなど		(知)泳ぐことへの楽しさや喜びに触れ、自分に合った泳ぎ方を見つけ、水中活動に必要な身体の動きや技能を身に付けることができる。 (思)初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学)初歩的な泳ぎに進んで取り組み、きまりなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動する態度を養う。		2
	「水泳運動(1)」 ・水中ウォーキング ・アクアビクス ・水慣れ ・バタ足など		(知)泳ぐことへの楽しさや喜びに触れ、自分に合った泳ぎ方を見つけ、水中活動に必要な身体の動きや技能を身に付けることができる。 (思)初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学)初歩的な泳ぎに進んで取り組み、きまりなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動する態度を養う。		2
1 学期授業時数					13
2 学 期	「水泳運動(2)」 ・1学期と同内容	①	1学期と同目標	グループ 類型	4
	「保健(1)」(性の学習) ・男女の体の変化		(知)男女の心の変化や、思春期の心の変化について理解することができる。 (思)思春期の心の変化について考えたり、表現したりすることができる。 (学)発育段階での心の変化について知り、互いを思いやろうとする気持ちや態度を養う。		2
	「球技(1)」(ニュースポーツ) ・ポッチャ ・サーキットボールなど		(知)球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思)球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学)球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動する態度を養う。		5
	「球技(2)」(座学) ・ルールについて知る。 ベースボール型:野球など		(知)球技のルールや歴史を理解し、競技中の場面での対応や判定について答えることができる。 (思)球技の歴史や、競技中の場面での対応や判定について考えることができる。 (学)球技の歴史や面白さに触れ、私生活でも試合観戦などスポーツに親しむ態度を養う。		4
2 学期授業時数					15
3 学 期	「陸上競技」 ・持久走など	①	(知)陸上運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けることができる。 (思)陸上運動についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。陸上運動についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学)陸上運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をする態度を養う。	グループ 類型	4
	「保健(2)」(性教育) ・プライベート ・こころの成長		2学期と同じ目標		学年 類型
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第3学年 重複C類型	外国語科	①外国語「CDつき小学生の英語レッスン 絵で見て学ぼう英会話」 (成美堂出版)			
目標	<p>(知) 外国語に親しみ、実際のコミュニケーション場面で活用できる技能を身に付ける。</p> <p>(思) 基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを伝えたり、コミュニケーションを図ったりすることができる。</p> <p>(学) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「英語で話そう(1)」 ・自己紹介 ・日付 ・時刻 ・曜日	①	(知) 自己紹介で用いる簡単な表現や月日の表現について知ることができる。 (思) 学んだ英単語やフレーズを用いて、自分のことを表現したり、会話を基に相手のことを知ったりすることができる。 (学) 相手の発表を聞き、知識と結び付けようとする態度を養う。	学級	2
	「異文化理解(1)」 ・じゃんけん ・ジェスチャー		(知) 外国のじゃんけんやジェスチャーについて知ることができる。 (思) 相手に配慮したコミュニケーションの取り方について考えることができる。 (学) 外国語の文化、風習を知り、主体的に外国語を学ぼうとする態度を養う。		3
	「英語を聞こう(1)」 ・動画視聴 ・絵本の読み聞かせ		(知) 外国語の音声やジェスチャーに親しむことができる。 (思) 日本と外国の文化、風習の違いについて考えることができる。 (学) 外国語の文化、風習を知り、主体的に外国語を学ぼうとする態度を養う。		1.5
1 学期授業時数					6.5
2 学 期	「英語で話そう(2)」 ・夏休みの思い出 ・感情の表現 ・翻訳アプリの使用	①	(知) 夏休みの出来事を表す表現について知ることができる。 (思) 夏休みの思い出について表現に言葉を当てはめながら相手に伝えることができる。 (学) 翻訳アプリを用いて、知らない単語に出合った際に、単語の意味とその発音について主体的に調べようとする態度を養う。	学級	2
	「英語を聞こう(2)」 ・ビンゴゲーム(動物・果物等)		(知) 外国語の表現に親しみ、日本との違いを知ることができる。 (思) 発音を聞いて英単語を書いたり、選択したりすることができる。 (学) 外国語の文化、風習を知り、主体的に外国語を学ぼうとする態度を養う。		2.5
	「英語で書こう」 ・行事にちなんだ表現 ・メッセージカード		(知) 行事にちなんだ表現を知ることができる。 (思) 学んだ英単語やフレーズを用いて、メッセージカードを作成することができる。 (学) 外国語でのコミュニケーションを楽しむ態度を養う。		3
2 学期授業時数					7.5
3 学 期	「英語で話そう(3)」 ・「これは誰?/何?」のゲーム (Who~?/What~?)	①	(知) 身近な物の英語での名称を知ることができる。 (思) 問いに対して、触覚を頼りに学習した物の名称を英語で答えることができる。 (学) 外国語を用いて、自分が分からないものを進んで尋ねる気持ちを養う。	学級	2
	「英語を聞こう(3)」 ・マザーグース、洋楽に触れる		(知) 日本に広く知られている外国の歌について知ることができる。 (思) 映像を観ながら、歌詞の意味を想像することができる。 (学) 外国語の文化、風習を知り、主体的に外国語を学ぼうとする態度を養う。		1.5
3 学期授業時数					3.5
総授業時数					17.5

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第3学年 重複C類型	特別活動			
目標	(知) 仲間と協働して様々な活動に取り組み、集団での適切な行動の仕方を身に付ける。 (思) 集団生活における課題を見出し、解決するために話し合ったり、意思決定をしたりすることができる。 (学) 主体的に集団や社会に参画し、人間関係をより良く形成したり、自己実現を図ろうとしたりする態度を養う。			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「学級組織作り(1)」 ・学級組織作り ・係分担 ・1学期の目標決め	(知) 新しい仲間や1学期の取組内容について知り、学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について考えることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、仲間の意見を聞いたりしながら、課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	学級	2
	「学級活動(1)」 ・学級活動の計画 ・学級活動の実施	(知) 学級における諸問題について、仲間と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、仲間の意見を聞いたりしながら、解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	学級	4
	「体育系の取組」 ・係分担 ・プログラムの確認 ・練習の取組の確認	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を見出し、課題解決に向けての取組について考えることができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	重複全体 学級	3
	「学部集会(1)」 ・新入生歓迎会への参加	(知) 集団の中で自分の役割の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割に向けた課題を見出し、課題解決に向けての取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	学部	1
	「1学期の振り返りと夏休みの生活」 ・集会活動 ・夏休みの過ごし方	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を見出し、課題解決に向けての取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	学年 学級	3
1学期授業時数				13
2 学期	「学級組織作り(2)」 ・学級組織作り ・係分担 ・2学期の目標決め	(知) 2学期の取組内容について知り、学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について考えることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、仲間の意見を聞いたりしながら、課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	学級	2
	「学級活動(2)」 ・学級活動の計画 ・学級活動の実施	(知) 学級における諸問題について、仲間と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、仲間の意見を聞いたりしながら、解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	学級	4
	「文化系の取組」 ・文化祭活動や当日の計画	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を見出し、課題解決に向けての取組について考えることができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	学部 重複全体 学級	5
	「生徒会選挙の取組(1)」 ・立候補者演説を聞く ・投票の仕方を知る。 ・投票の日時を確認する。	(知) 学校生活の充実や向上のために、生徒の総意によって生徒会の組織作りを行うという生徒会選挙の目的と投票の仕方について理解することができる。 (思) 生徒会選挙の目的を理解し、立候補者の意見を聞きながら、自分から判断して投票を行うことができる。 (学) 集団の形成者として、積極的の学校生活の充実と向上に参画しようとする態度を養う。	学級	1
	「2学期の振り返りと冬休みの生活」 ・集会活動 ・冬休みの過ごし方	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を見出し、課題解決に向けての取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	学年 学級	3
2学期授業時数				15
3 学期	「学級組織作り(3)」 ・学級組織作り ・係分担 ・3学期の目標決め	(知) 3学期の取組内容について知り、学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について考えることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、仲間の意見を聞いたりしながら、課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	学級	2
	「生徒会選挙の取組」 ・立候補者演説 ・投票の仕方を知る。 ・投票	(知) 学校生活の充実や向上のために、生徒の総意によって生徒会の組織作りを行うという生徒会選挙の目的と投票の仕方について理解することができる。 (思) 生徒会選挙の目的を理解し、立候補者の意見を聞きながら、自分から判断して投票を行うことができる。 (学) 集団の形成者として、積極的の学校生活の充実と向上に参画しようとする態度を養う。	学級	1
	「学級活動(3)」 ・学級活動の計画 ・学級活動の実施	(知) 学級における諸問題について、仲間と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、仲間の意見を聞いたりしながら、解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら取り組もうとする態度を養う。	学級	2
	「学部集会(2)」 ・3年生を送る会	(知) 集団の中で自分の役割の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割に向けた課題を見出し、課題解決に向けての取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	学部	1
	「1年間の振り返り」 ・集会活動	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標について教師と一緒に振り返ることができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を確認し、課題解決に向けての取組について教師と一緒に考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	学年 学級	1
3学期授業時数				7
総授業時数				35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第3学年 重複C類型	自立活動			
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	6区分27項目から個々の生徒に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。	個別の指導計画に基づく	学級 個別	45.5
1 学期授業時数				45.5
2 学 期	6区分27項目から個々の生徒に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。  個々の実態に合わせて技能検定に向けた単元・取組を設定する。			52.5
2 学期授業時数				52.5
3 学 期	6区分27項目から個々の生徒に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		学級 個別	24.5
3 学期授業時数				24.5
総授業時数				122.5

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第3学年 重複C類型	総合的な探究の時間			
目標	<p>(知) 仕事や生活について知り、仲間と協力して活動しようとすることができる。</p> <p>(思) 自分を知り、自分の将来に興味関心をもって自分を表現することができる。</p> <p>(学) 自分の将来のことを考え、自らの課題について考えたり判断したりして主体的に行動することができる。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「進路学習(年間計画)」 ・オリエンテーション ・1年間の進路学習計画について知る	(知) 1年間の総合的な探究の時間についての大切さを理解する。 (思) 1年間の総合的な探究の時間について知り、そのために身に付けておくことを考える。 (学) 総合的な探究の時間についての必要性を感じ、意欲関心を高める。	類型 学級	1
	「職場実習事前」 ・職場体験実習の予定を知る	(知) 卒業後の生活について知り、職場実習をすることを意識することができる。 (思) 仕事内容に見通しをもち、教師と一緒に活動することができる。 (学) 実習内容に興味関心をもち、事前学習に取り組むことができる。		1
	「出島クリーン作戦(1)」【校外学習】 ・学校周辺の清掃活動を行う	(知) ごみの種類などについて知り分別する意識をもつことができる。 (思) 活動内容に見通しをもち、教師と一緒に活動することができる。 (学) 学校周辺の施設や環境に興味関心をもち、活動することができる。	類型	7
	「サークル活動(1)」 ・希望する余暇活動を自分で選択する	(知) 様々な種類の余暇があることを知ることができる。 (思) 自分でやってみたい余暇を選択することができる。 (学) 自分自身の余暇の過ごし方について考えることができる。	類型 学級	4
1学期授業時数				13
2 学期	「平和について考えよう」 ・平和について知り、大切にする方法を考える	(知) 平和や平和な社会について知ることができる。 (思) 平和を大切にする方法や平和を愛する気持ちを自分なりの方法で表現しようとするすることができる。 (学) 生活する中で平和を大切にしようとするすることができる。	学級	2
	「サークル活動(2)」 ・希望する余暇活動を自分で選択する	(知) 様々な種類の余暇があることを知ることができる。 (思) 自分でやってみたい余暇を選択することができる。 (学) 自分自身の余暇の過ごし方について考えることができる。	類型 学級	2
	「出島クリーン作戦(2)」【校外学習】 ・学校周辺の清掃活動を行う	(知) ごみの種類などについて知り分別する意識をもつことができる。 (思) 活動内容に見通しをもち、教師と一緒に活動することができる。 (学) 学校周辺の施設や環境に興味関心をもち、活動することができる。	学級	2
	「国際理解学習」 ・外国の文化について知る	(知) 外国と日本の文化の違いについて、音楽や写真等を通して知ることができる。 (思) 言語や音楽などの異文化に触れ、楽しむことができる。 (学) 外国の文化について興味関心をもち、言語や音楽を自分なりに表現することができる。	類型 学級	3
	「進路学習(余暇活動について)」 ・交流やスポーツ体験を行う。	(知) 様々な種類の余暇があることを知ることができる。 (思) 自分でやってみたい余暇を選択することができる。 (学) 自分自身の余暇の過ごし方について考えることができる。	類型 学級	2
	「卒業証書授与式の取組(1)」 ・卒業証書授与式の流れを知る	(知) 高等部3年間を振り返ったり、将来への夢や希望を抱いたりしながら、卒業証書授与式のテーマを考えることができる。 (思) 卒業証書授与式について見通しをもち、自分なりに活動に参加することができる。 (学) 教師や友達の様子にも注目しながら活動することができる。	学年 類型 学級	4
2学期授業時数				15
3 学期	「卒業証書授与式の取組(2)」 ・卒業証書授与式の練習をする。	(知) 高等部3年間を振り返ったり、将来への夢や希望を抱いたりしながら、卒業証書授与式のテーマを考えることができる。 (思) 卒業証書授与式について見通しをもち、自分なりに活動に参加することができる。 (学) 教師や友達の様子にも注目しながら活動することができる。	学年 類型 学級	5
	「進路報告会」	(知) 進路先の目的の仕事内容(作業種目)、仕事場所を知ることができる。 (思) 職場実習を振り返り、今後の目標を考えることができる。 (学) 友達の発表を聞き、頑張りを評価し合うことができる。	学級	1
	「進路学習(1年間のまとめ・同窓会について)」	(知) 1年間の進路学習を通して、自分に合った仕事や、仕事をしながら生活することについて、体験して積み上げてきたことを振り返ることができる。 (思) 自分の得意なことや課題を考え、卒業後の生活に活かすことができるよう考えることができる。 (学) 卒業後の生活を知るとともに、3年間の振り返りを行う事ができる。	学級	1
3学期授業時数				7
総授業時数				35